



岩手県立 高田高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字長砂 78 番地 12		
電話番号	0192-55-3153		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/tak-h/ (二次元コード)	https://tak-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- 普通科・3学級・120人
- 海洋システム科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

342人(1年113人、2年103人、3年126人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆幅広い知識と教養を身に付けるとともに、知識や技能を活用する力を育成します。
- ◆自他の生命や人権を尊重し、他者と協働して活動する力を育成します。
- ◆生涯を通じて健康な生活を送ることができる健やかな心と体を育成します。
- ◆震災の教訓を地域と共有しながら、防災・減災に関する高い意識を育成します。
- ◆SDGs(持続可能な開発)の理念を理解し、国際的視野を持って、地域や社会の復興・発展に貢献しようとするグローバル人材として必要な資質を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力を身に付けさせる教育活動を進めます。
- ◆特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を進めます。
- ◆体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を進めます。
- ◆自治体や関係機関と連携した復興・防災・減災教育により、震災の教訓を確実に引き継ぐ教育活動を進めます。
- ◆SDGs(持続可能な開発)の理念を踏まえ、地域や産官学と連携して行う、総合的な探究の時間を中心とする取組である「T×ACTION(タクシオン)」やキャリア教育、国際交流事業等を通じて、グローバル人材として必要な課題発見能力、解決能力等を培う教育活動を進めます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆基礎的な学力を有している生徒。
と、以下のいずれかに該当する生徒。
- ◆本校の教育内容に興味・関心を持ち、入学後も前向きに取り組む生徒。
- ◆自分や仲間を大切に、個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- ◆自らの成長や夢の実現を通して、地域や社会の復興・発展に貢献したいと考える生徒。
- ◆部活動や生徒会活動などに意欲的に取り組む生徒。

■学校の特徴

教育目標

「知・徳・体の調和のとれた人格の完成を目指し、地域や社会の復興・発展を担う有為な人材を育成する」

普通科 General Course

多様な進路希望に対応した「コース制」で生徒一人ひとりの進路実現を目指します。



シンガポール派遣事業



研究発表

海洋システム科 Marine System Course

「6次産業化」に対応した新たなカリキュラムで、新しい時代の水産業の担い手の育成を目指します。

取得可能な資格

スクーバダイビング、潜水士、小型船舶2級免許
危険物取扱者、食品技能検定、HACCP技能検定



ダイビング実習



健康食調理実習

主な進路先(令和5年度)

進学 国公立大学(11)、私立大学(31)、私立短大(5)
国公立短期大学校(2)、医療系専門(7)、各種専門(24)



岩手県立高田高等学校の特色化・魅力化ビジョン

教育目標

知・徳・体の調和のとれた人格の完成を目指し、地域や社会の復興・発展を担う有為な人材を育成する。

スクール・ポリシー（3つの方針）

【アドミッション・ポリシー】 このような生徒を待っています

●基礎的な学力を有している生徒。

と

以下のいずれかに該当する生徒。

- 本校の教育内容に興味・関心を持ち、入学後も前向きに取り組む生徒。
- 自分や仲間を大切に、個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- 自らの成長や夢の実現を通して、地域や社会の復興・発展に貢献したいと考える生徒。
- 部活動や生徒会活動などに意欲的に取り組む生徒。

【カリキュラム・ポリシー】 このような学びを行います！

学校
共通

- 「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力を身に付けさせる教育活動を進めます。
- 特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を進めます。
- 体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を進めます。
- 自治体や関係機関と連携した復興・防災・減災教育により、震災の教訓を確実に引き継ぐ教育活動を進めます。
- SDGs（持続可能な開発）の理念を踏まえ、地域や産官学と連携して行う、総合的な探究の時間を中心とする取組である「T×ACTION（タクシオン）」やキャリア教育、国際交流事業等を通じて、グローバル人材として必要な課題発見能力、解決能力等を培う教育活動を進めます。

普通
科

- 多様な進路希望に応じた教育課程を編成し、生徒個々の進路希望の実現を図る教育活動を進めます。

海洋
シス
テム
科

- 水産科目の授業や実習を通して、実践的知識の習得と技術力を養成する教育活動を進めます。

【グラデュエーション・ポリシー】 このような力を伸ばします！！

学校
共通

- 幅広い知識と教養を身に付けるとともに、知識や技能を活用する力を育成します。
- 自他の生命や人権を尊重し、他者と協働して活動する力を育成します。
- 生涯を通じて健康な生活を送ることができる健やかな心と体を育成します。
- 震災の教訓を地域と共有しながら、防災・減災に関する高い意識を育成します。
- SDGs（持続可能な開発）の理念を理解し、国際的視野を持って、地域や社会の復興・発展に貢献しようとするグローバル人材として必要な資質を育成します。

普通
科

- 多様な進路希望に対応できる確かな学力を育成します。

海洋
シス
テム
科

- 将来の水産業を担う実践的知識と技術力を育成します。

T×ACTION
（本校の総合的な探究の時間を中心とした探究活動）



連携・協働

魅力化協働パートナー

地域
関係者

大学



地元
産業界

地元
自治体



岩手県立 大船渡高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒022-0004 岩手県大船渡市猪川町長洞 7-1		
電話番号	0192-26-4306		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/ofu-h/ (二次元コード)		https://ofu-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・4学級・160人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

419人(1年131人、2年138人、3年150人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆(探究力)生涯を通して真理を求め、自ら主体的に学ぶ力
- ◆(リーダー)創造的な発想と向上心を持ち、様々な分野で力を発揮するリーダー
- ◆(人間力)互いに個性を尊重し、協働的な活動ができる豊かな人間力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆(主体的)自ら学びたいとする自走する学び
- ◆(大船渡学)様々なやりたいことを、実践できる探究の学び
- ◆(諸行事と部活動)多くの体験がもたらされる学び
- ◆(情報化)各教室に配備された情報機器を活用した学び

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆(意欲)夢の実現に向けて努力する生徒
- ◆(向上心)常に「より良いこと」に向かう生徒
- ◆(探究心)過去に学び、今に向かい、未来を考える生徒
- ◆(学習)知識の獲得に励む生徒

■学校の特徴

【校訓】『自主独立』

自分の責任において自分の力と意志で物事を成すこと

【学習活動】

自ら問を立て、検証を重ね、結論を導く。さらにその結論から新たな問が生まれる。学習活動には終わりはありません。生涯を通じた学びに直結した、将来の学習の土台を育みます。

【進路実績(合格状況)】

- ・国公立大学(55名)・私立大学(127名)
- ・短期大学(12名)・看護医療系専門(5名)
- ・専門学校(6名)・文科省管轄外(2名)

【学校の歴史】

本校は昭和24年(1949年)、岩手県立盛岡高等学校に普通科が設置され、校名も盛高等学校と改称されたことをもって創立の年とし、気仙地区の中核校として「気仙の雄」「沿岸の雄」と称されています。



岩手県立大船渡高等学校全日制スクールポリシー

校訓『自主獨立』

自分の責任において自分の力と意思で物事を成すこと

カリキュラムポリシー

このような学びを行います！

(主体的) 自ら学びたくなる自走する学び
(大船渡学) 様々なやりたいことを、実践できる探究の学び
(協働的な学び) 多くの体験がもたらされる学び
(情報化) 各教室に配備された情報機器を活用した学び

探究力

生涯を通して真理を求め、自ら主体的に学ぶ力

【特色ある教育課程】
自ら問を立て、探究し、さらに新たな問を導く。
繰り返す学び
大船渡学

【連携先】
地元企業
地元公共団体
NPO法人

リーダー

創造的な発想と向上心を持ち、様々な分野で力を発揮するリーダー

人間力

これからの豊かに生きる土台となる力

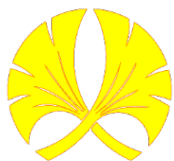
「グローバルエリートシジョンポリシー」

このような力を伸ばします！

【アドミッションポリシー】このような生徒を待っています！

(意欲) 夢の実現に向けて努力する生徒
(探究心) 過去に学び、今に向かい、未来を考える生徒

(向上心) 常に「より良いこと」に向かう生徒
(学習) 知識の獲得に励む生徒



岩手県立
大船渡高等学校
定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒022-0004 岩手県大船渡市猪川町長洞 7-1		
電話番号	0192-26-4445		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/ofu-h/ (二次元コード)	https://ofu-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

14(人)(1年8人、2年5人、3年1人、4年0人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデ ュ E- シ ョ ン ・ ポ リ シ- (育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆(総合生活力)多くの体験・経験の中から、自立して生きるために必要な力を育成します
- ◆(人生設計力)将来を見据え教養を身につけ、進路達成に向けて自立性を育成します
- ◆(主体性)主体的に学ぶ意欲を持ち、自分らしさを生かすことができる力を育成します
- ◆(協調性)自分と多様な他者ととも大切にできる協調性を育成します
- ◆(挑戦)強い精神力と体力を有し、何事にもチャレンジする精神を育成します

カリキュラム・ポ リ シ- (教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆学び直しの教科を設け、基礎的な知識と技能の習得を大切にします
《知識・技能》
- ◆防災教育・健康教育・キャリア教育を柱に探究的な学びを推進します
《思考力・判断力・表現力等》
- ◆外部連携により諸活動を充実させ、自己理解を深め、自己実現につなげます
《学びに向かう力・人間性等》
- ◆自己のペースに応じて3年間での卒業、または4年間での卒業を選択できます
- ◆教育のユニバーサルデザイン化を充実させ、安心して安全な学習環境を提供します

アド ミ ュ シ ョ ン ・ ポ リ シ- (入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆定時制の特色を理解し、本校の学びに主体的に取り組もうとする生徒
- ◆多様な価値観と自他の人格を尊重し、仲間とともに集団生活を送ろうとする生徒
- ◆基礎学力の育成、学校生活・地域社会での諸活動など、多くの活動に意欲的に取り組もうとする生徒
- ◆学校生活など諸活動から得たものを生かし、将来の自己実現を真摯に考えようとする生徒
- ◆学校や地域社会の一員として必要なルール、健康的な生活習慣を身につけようとする生徒

■学校の特徴

【特色ある教育課程(授業)】

◆食生活と健康(学校設定教科)

定時制農園において、畑作り・作物栽培・収穫、そして収穫した作物を用いた調理体験を通じて、「食と健康」、「基本的な生活習慣」、「集団や自己の生活」、「人間関係」について、課題を見出す力を身につけます。

◆総合的な探究の時間

前期「防災教育」と後期「キャリア教育」の二本柱で展開しながら、生徒個々に課題を設定し、活動や作業を通して情報の収集・整理・分析を行った後、全校で発表会を実施します。また、振り返りの中で、復興の担い手としての自覚や将来の自立に向けて「生きる力」を身につけます。

【特色ある活動(学校行事)】

◆防災教育

防災ワークショップ(津波避難、災害時の住まい)
防災体験学習(防災×観光アドベンチャー、大船渡つなみ学習ウォーク)

◆キャリア教育

管内事業所見学会、企業・学校見学会、インターンシップ



定時制農園



岩手県立大船渡高等学校定時制 特色化・魅力化ビジョン

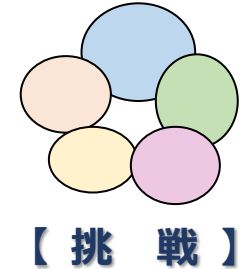
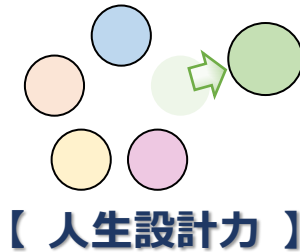
教育目標

校訓【 自主独立 】

自分の責任において
自分の力と意思で物事を成すこと

- 1 真理を求め、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つ青年の育成
- 2 互いに個性を尊重し、敬愛する心を持つ青年の育成
- 3 心身の調和がとれ、強くたくましい精神力と体力を持つ青年の育成

「このような力を伸ばします」
グロデュエーションポリシー



「このような学びを行います」
カリキュラムポリシー

学び直しの時間を設け、**基礎的な知識と技能の習得**を大切にします

《 知識・技能 》

防災教育・健康教育・キャリア教育を柱に、**探究的な学び**を推進します

《 思考力・判断力・表現力等 》

外部連携により諸活動を充実させ、**自己理解**を深め、**自己実現**につなげます

《 学びに向かう力・人間性等 》

学習
環境

自己のペースに応じて3年間での卒業、または4年間での卒業を選択できます
教育の**ユニバーサルデザイン**化を充実させ、安心して安全な学習環境を提供します

【 特色ある教育課程 】

食生活と健康（健康教育）
総合的な探究の時間
（防災教育、キャリア教育）

【 魅力化協働パートナー 】

地元企業・地域関係者

「このような生徒を待っています」
アドミッションポリシー

定時制の特色を理解し、本校の学びに主体的に取り組もうとする生徒
多様な価値観と自他の人格を尊重し、仲間とともに集団生活を送ろうとする生徒

基礎学力の育成、学校生活・地域社会での諸活動などの活動に意欲的に取り組もうとする生徒

学校生活など諸活動から得たものを生かし、**将来の自己実現**を真摯に考えようとする生徒

学校や地域社会の一員として**必要なルール**、**健康的な生活習慣**を身につけようとする生徒



定時制農園



岩手県立 大船渡東高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒022-0006 岩手県大船渡市立根町字冷清水 1-1		
電話番号	0192-26-2380		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/oft-h/ (二次元コード)		https://oft-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- ☞ 農芸科学科・1学級・40人
- ☞ 機械電気科・1学級・40人
- ☞ 情報処理科・1学級・40人
- ☞ 食物文化科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

212人(1年57人、2年75人、3年80人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラデュエーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- 人間教育と専門教育を通じて、地域の産業を支える人材を育成します。
- 生涯にわたって学習する意欲と態度を育てます。
- 部活動、ボランティア活動、地域交流活動等を通して豊かな人間性を育みます。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- 基礎・基本を大切にしながらきめ細やかな指導の実践を行います。
- 幅広い視野を身につけるために他の専門科目を学ぶ横断的な学習も行います。
- 地域の教育的資源を活用し、地域と連携した教育活動を行います。

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- 自ら課題をみつけ意欲的に取り組む生徒
- 自己の学びを地域の復興に活かす生徒
- 地域環境に配慮できる生徒

■学校の特徴

【農芸科学科】

- 栽培から加工、販売まで一貫した教育活動です。
- 先進的な技術が学べる研修会を行います。
- 地域産業を担うための取り組みを行います。
- 快適な生活空間の創造や、食品衛生食の安全、安心へ。

【機械電気科】

- 機械と電気、両分野の幅広い講義や実習、体験的な深い学びを行います。
- 工業のスペシャリストを目指し、次世代の担い手へ。

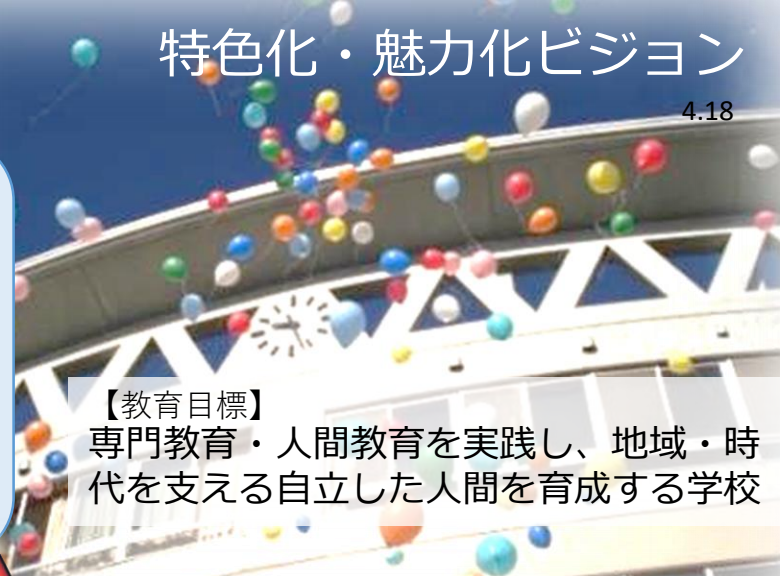
【情報処理科】

- 自ら学ぶ姿勢を持ち、ビジネスの基礎知識や簿記会計リテラシー、情報処理能力を高めます。
- プログラミング能力を活かし、高度な技術へ。
- 自己の学びを地元の活性化に生かします。

【食物文化科】

- 各種検定を通して自ら学ぶ意欲を高めます。
- 日本・西洋・中国料理の基礎を学び、技術の向上へ。
- 集団給食調理での実践力で調理師免許を取得します。





【教育目標】
 専門教育・人間教育を実践し、地域・時代を支える自立した人間を育成する学校

グラデュエーションポリシー
 (このような力を伸ばします)
 ○人間教育と専門教育を通じて、地域の産業を支える人材を育成します。
 ○生涯にわたって学習する意欲と態度を育てます。
 ○部活動、ボランティア活動、地域交流活動等を通して豊かな人間性を育みます。

学校と地域との協働
 管内中学校
 大船渡東高校PTA・同窓会
 県立農業大学校 大船渡市 関係企業
 大船渡市商工会議所 JAおおふなど
 社会福祉協議会 ロータリークラブ

アドミッションポリシー
 (このような生徒を待っています)
 ○自ら課題を見つけ意欲的に取り組む生徒
 ○自己の学びを地域の復興に活かす生徒
 ○地域環境に配慮できる生徒

機械電気科 Machine Electronics

・機械と電気、両分野の幅広い講義や実習、体験的な深い学び



機械電気科
 アドミッションポリシー
 工業のスペシャリストを目指し、次世代の担い手となる意欲を持った人

カリキュラムポリシー (このような学びを行います)

- 基礎・基本を大切にしながらきめ細かな指導の実践を行います。
- 幅広い視野を身につけるために他の専門科目を学ぶ横断的な学習も行います。
- 地域の教育的資源を活用し、地域と連携した教育活動を行います。

Cooking 食物文化科

- ・各種検定を通して自ら学ぶ意欲を高める学習
- ・日本・西洋・中国料理の基礎を学び、技術を向上
- ・集団給食調理での実践力、調理師免許取得

食物文化科
 アドミッションポリシー
 食に興味関心があり、調理が好きで、知識・技術の習得に向けて、根気強く取り組める人、将来食関連分野で働きたい人、将来に向けてChallengeできる人

Agriculture 農芸科学科

- ・栽培から加工、販売まで一貫した教育活動
- ・先進的な技術が学べる研修
- ・地域産業を担うための取り組み



農芸科学科
 アドミッションポリシー
 園芸、食品生産技術や経営、草花や造園技術を通して快適な生活空間の創造や、食品衛生や食の安全・安心に興味・関心があり自ら課題を見つけ、意欲的に取り組みたい人

情報処理科 Information

- ・自ら学ぶ姿勢を持たせ、ビジネスの基礎知識や簿記会計リテラシー、情報処理能力を高める
- ・プログラミング能力を活かし高度技術を学ぶ



情報処理科
 アドミッションポリシー
 情報機器に触れ、自己の学びを地域の活性化に生かし、商業の学び、ビジネスのしくみやマナーなどを学び将来の進路に向けて頑張る意欲を持った人



岩手県立 住田高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字川口 12-1		
電話番号	0192-46-3141		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/smi-h/ (二次元コード)	https://smi-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

61人(1年29人、2年15人、3年17人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・E-ジョン・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

◆自然環境の保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神をしっかりと持ち、人間関係の基本となる礼儀作法を身につけた生徒を育成します。のぞまれた人材となるため、校訓である「自主・創造・至誠・共生」といった4つの資質・能力を養います。

校訓「自主・創造・至誠・共生」について
 ・自主: 自分から積極的にあいさつやまじめに仕事ができるなど、自主的、自律的に行動を起こすことができる。
 ・創造: 多様な人・モノと出会い、失敗をいとわずに挑戦し、過去の経験や常識にとらわれずに新たな価値を創造できる。
 ・至誠: 社会における自己の役割を認識し、他者に対してきちんとした服装や態度で誠実に向き合える。
 ・共生: 気仙地域の豊かな自然を大切に守り続け、他者と協働して未来を生きる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

◆文部科学省指定「研究開発学校」による新設教科「地域創造学」を教育課程の中心として位置づけ、地域社会との協働をおとして「自主・創造・至誠・共生」の育成を目標とした授業を行います。
 また、「地域創造学」で発見した課題を解決するために、他の教科で得た学習内容を活用できる「生きてはたらく知識・技能」の習得を目指します。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

◆時代を先取りし新しいことに挑戦する意欲を持ち、地域社会の活性化に貢献したいと考えている人材を募集しています。特に、以下のような考えや意欲を持っている生徒の入学を期待しています。
 ・過去の経験や常識にとらわれることなく、新しい発想で物事に取り組みたい。
 ・過去の自分の失敗にとらわれることなく、「新しい自分」を発見してみたい。
 ・個性を認め合い、人権を尊重し、お互いの多様性を認め合える環境の中で安心して学業や課外活動に取り組んでみたい。
 ・ボランティア活動をはじめとして、他者のために役立つことをしたい。
 ・学習内容を基本から見直して、自分の可能性を広げたい。

■学校の特徴

【特色①】小中高連携「地域創造学」

住田町及び近郊地域社会をフィールドにした横断的・総合的な学習です。小中高の一貫した取組となります。

【特色②】パーソナルユニフォーム

規定の制服ではなく、自分で選べるのが Personal Uniform です。ジェンダーレスな制服の必要性、制服の価格高騰など、生徒や保護者からの意見を伺い、生徒会を中心に新しい制服を考案しています。



【特色③】教育振興会海外派遣研修

毎年、10日間の研修を実施しています。昨年は、4名がオーストラリアに派遣されました。今年度からは中高合同でのアメリカ派遣を予定しています。住田町からの補助を受け、8万円程度の自己負担で参加できます。



【特色④】住高ハウス〇〇(まるまる)



高校敷地内にある施設です。町の教育コーディネーターさんたちによる学習支援や進学相談、各種イベント等も企画されています。

岩手県立住田高等学校 特色化・魅力化ビジョン



教育目標

自主 創造 至誠 共生



スクール・ポリシー (3つの方針)

【Graduation Policy】

自然環境の保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神をしっかりと持ち、人間関係の基本となる礼儀作法を身につけた生徒を育成します

【Curriculum Policy】

文部科学省指定「研究開発学校」による新設教科「地域創造学」を教育課程の中心として位置づけ、地域社会との協働をとおして「自主・創造・至誠・共生」の育成を目標とした授業を行います

【Admission Policy】

時代を先取りし、過去の自分にとらわれることなく新しいことに挑戦して、地域社会の活性化に貢献したいと考えている生徒を募集しています



魅力化協働パートナー (主な連携先)

住田町教育委員会 住田町社会福祉協議会 一般社団法人邑サポート 一般社団法人SUMICA 住田町商工会 ふるさと創生大学、住田町立小・中学校



岩手県立 釜石高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0055 岩手県釜石市甲子町 10-614-1		
電話番号	0193-23-5317		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kas-h/ (二次元コード)		https://kas-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- 普通科・3学級・120人
- 理数科・1学級・40人
- ※普通科・理数科の募集はくくり募集

■全校生徒数(R6.5.1現在)

387人(1年121人、2年130人、3年136人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆確かな学力を身につけ、変化し続ける社会の中においても学び続けることで、可能性を切り拓く意志(こころ)を持った生徒を育てます。
- ◆社会の中で自らの価値を発揮しようとする姿勢を持ち、将来のあるべき姿を思い描ける豊かな意志(こころ)を持った生徒を育てます。
- ◆失敗しても立ち直り、必要なときには勇気を持って他者に助けを求めることができる、鋼鉄(はがね)の強さとしなやかさを持った生徒を育てます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆高校での学びが社会生活に活かされると実感することで、学ぶ意義を理解し、自ら課題を発見し解決しようとする姿勢を培います。
- ◆学校内外のさまざまな人と関わる中で、多様な生き方のモデルを獲得し、自らの強みを発見して自分の進路を見通す力を養います。
- ◆学校が生徒の身体・精神の安全が保障される場であることを前提として、生徒が自ら挑戦し、行動することで自立を促す場として機能するカリキュラムを進めていきます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆これまでに学んだことを釜石高校での学習に活かし、自分の興味のある分野に留まらず幅広い学問領域について学ぶ意欲を持った生徒
- ◆自身と価値観の異なる相手ともコミュニケーションを取ろうとする、他者に対して開かれた姿勢を備えた生徒
- ◆やりたいこととやるべきことの折り合いを付け、規則正しい生活習慣を積み重ねることができる生徒

■学校の特徴

【学校教育目標】

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成



【特色ある教育課程】

本校は、平成24年度よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されています。国際的視野と科学的探究能力を併せ持ち、地域に新しい価値を生み出すSTEEL人材の育成を目指します。

※STEEL = STEAM + Education +

Entrepreneurship + Local の造語

○SS 総探(普通科・理数科)

「地域科学探究」「探究基礎」「ゼミ活動」の3つのプログラムの中で、先輩のノウハウのもとに大学、地域人材などと共同して課題研究に取り組みます。

○科学者養成研修(理数科)

「理数科基礎合宿」「統計学・データサイエンス科学」「プログラミング実習」などの研修を通し、科学研究の在り方を学びます。

○科学英語・課題研究英語発表会(理数科)

○オンライン留学・ペンパルプロジェクト・海外研修(普通科・理数科・希望者)



岩手県立釜石高等学校全日制 特色化・魅力化ビジョン



学校教育目標

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成

特色ある教育課程

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業
国際的視野と科学的探究能力を併せ持ち、地域に新しい価値を生み出すSTEEL人材の育成を目指します。

※ STEEL= STEAM+Education+Entrepreneurship+Local
の造語

○SS総探（普通科・理数科）

「地域科学探究」「探究基礎」「ゼミ活動」の3つのプログラムの中で、先輩のノウハウをもとに大学、地域人材などと共同して課題研究に取り組みます。

○科学者養成研修（理数科）

「理数科基礎合宿」「統計学・データサイエンス科学」「プログラミング実習」などの研修を通して、科学研究の在り方を学びます。

○科学英語・課題研究英語発表会（理数科）

○オンライン留学・ペンパルプロジェクト・海外研修 （普通科・理数科・希望者）

連携先（魅力化協働パートナー）

- ・学校関係者・地域関係者・SSH関連関係団体・その他

三つの方針（スクール・ポリシー）

グラデュエーション・ポリシー

- ・確かな学力を身につけ、変化し続ける社会の中においても学び続けることで、可能性を切り拓く意志（こころ）を持った生徒を育てます。
- ・社会の中で自らの価値を発揮しようとする姿勢を持ち、将来のあるべき姿を思い描ける豊かな意志（こころ）を持った生徒を育てます。
- ・失敗しても立ち直り、必要なときには勇気を持って他者に助けを求めることができる、鋼鐵（はがね）の強さとしなやかさを持った生徒を育てます。

カリキュラム・ポリシー

- ・高校での学びが社会生活に活かされると実感することで、学ぶ意義を理解し、自ら課題を発見し解決しようとする姿勢を培います。
- ・学校内外のさまざまな人と関わる中で、多様な生き方のモデルを獲得し自らの強みを発見して自分の進路を見通す力を養います。
- ・学校が生徒の身体・精神の安全が保障される場であることを前提として、生徒が自ら挑戦し、行動することで自立を促す場として機能するカリキュラムを進めていきます。



アドミッション・ポリシー

- ・これまでに学んだことを釜石高校での学習に活かし、自分の興味のある分野に留まらず幅広い学問領域について学ぶ意欲を持った生徒
- ・自身と価値観の異なる相手ともコミュニケーションを取ろうとする、他者に対して開かれた姿勢を備えた生徒
- ・やりたいこととやるべきことの折り合いを付け、規則正しい生活習慣を積み重ねることができる生徒



岩手県立
釜石高等学校
定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0055 岩手県釜石市甲子町 10-614-1		
電話番号	0193-23-5318		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kas-h/ (二次元コード)		https://kas-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

16人(1年5人、2年3人、3年4人、4年4人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆基礎からしっかり学び、確かな学力を身に付け、主体的に判断できる力を育てます。
- ◆学校生活を通し、多様性を認め合い、他者を思いやることのできる心を涵養します。
- ◆物事を広い視野でとらえる力、自分の考えを伝える力、他者の意見に耳を傾け理解する力を育みます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆基礎学力の定着を目的とし、中学校段階からの学びなおしと高校での学習の基礎習得を中心とした授業を展開します。
- ◆普段の学習生活、体験学習等の行事をとおして、他者との関わり方を学ぶとともに、主体性や協働意識を育みます。
- ◆総合的な探究の時間や進路学習をとおして、自己実現のための足掛かりになるよう学びを推進します。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆定時制でしっかりと学ぶことを希望し、こつこつと努力を積み重ねられる生徒
- ◆地域の人々や学校の仲間との生活をとおして、コミュニケーション能力を高めたいと考えている生徒
- ◆将来の夢や目標に向けて、学習や行事等の活動に積極的に取り組む姿勢のある生徒

■学校の特徴

【教育目標】

- ・「知・徳・体」を備え、調和のとれた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人間の育成

【学習と生活】

- ・3年間で卒業する三修制と4年間で卒業する四修制コースがあります。基本は四修制です。
- ・体験学習を通して、コミュニケーション能力を育み、協働することの大切さを学びます。
- ・規律のある生活を重んじた教育方針で、「知・徳・体」のバランスの取れた教育を目標にしています。

【特色ある学校行事】

- ・体験学習(産業体験、防災体験等)
- ・全校ボランティア(隔年)
- ・スポーツ大会
- ・ロードレース大会
- ・映画観賞会

【資格取得】

漢字検定については毎年全員が受検しています。朝学習を利用して、検定取得に向けて学習しています。その他、英検を希望して受けることができます。

岩手県立釜石高等学校定時制 特色化・魅力化ビジョン



このような
学びを行います！

校訓 文礼一如

学校教育目標

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成

このような力を
伸ばします！

カリキュラム・ポリシー

- ・基礎学力の定着を目的とし、中学校段階からの学びなおしと高校での学習の基礎習得を中心とした授業を展開します。
- ・普段の学校生活、体験学習等の行事をとおして、他者との関わり方を学ぶとともに、主体性や協働意識を育みます。
- ・総合的な探究の時間や進路学習をとおして、自己実現のための足掛かりになるよう学びを推進します。

連携先
(魅力化協働パートナー)
・学校関係者
・地域関係者
・定時制教育振興会
・その他

特色ある教育課程

- 産業体験学習
漁業や林業をはじめとする釜石地域の一次産業について学びます。
- 防災体験学習 (いわての復興教育推進事業)
東日本大震災を教訓として、日頃から防災意識を高めるために実施します。
- 各種体験学習
令和5年度は陶芸体験、野外炊飯、ニュースポーツ体験等を実施しました。
- 校内生活体験発表大会
自分の生活体験を文章に表すことによって、自分自身を振り返る機会とし、目的意識をもったより意欲的な生活を送るための励みとします。
なお、本大会は岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会参加生徒の校内選考会を兼ねています。

このような生徒を
待っています！

グラデュエーション・ポリシー

- ・基礎からしっかり学び、確かな学力を身に付け、主体的に判断できる力を育てます。
- ・学校生活を通し、多様性を認め合い、他者を思いやることのできる心を涵養します。
- ・物事を広い視野でとらえる力、自分の考えを伝える力、他者の意見に耳を傾け理解する力を育みます。

アドミッション・ポリシー

- ・定時制でしっかりと学ぶことを希望し、こつこつと努力を積み重ねられる生徒。
- ・地域の人々や学校の仲間との生活をとおして、コミュニケーション能力を高めたいと考えている生徒。
- ・将来の夢や目標に向けて、学習や行事等の活動に積極的に取り組む姿勢のある生徒。



岩手県立 釜石商工高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0002 岩手県釜石市大平町 3-2-1
電話番号	0193-22-3029
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/kat-h/ (二次元コード)	https://kat-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- ☞ 機械科・1学級・40人
- ☞ 電気電子科・1学級・40人
- ☞ 総合情報科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

181人(1年57人、2年67人、3年57人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。(協調性・主体性)
- ◆自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。(自律・自主性、責任感)
- ◆思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。(思いやる心、コミュニケーション能力の育成)
- ◆各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。
- ◆課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。
- ◆将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組む。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。
- ◆本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。
- ◆工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。
- ◆地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■学校の特徴

【釜石商工の特徴】

総合的な専門高校として、地域・社会から期待される人材を育成するための学校づくりに取り組んでいます。

★機械科★

機械加工技術やコンピュータの操作、NC工作機械を利用したもののづくりなど実習をとおして技能を身につけ社会人として必要とされる資質や能力を学ぶ学科です。

★電気電子科★

電気エネルギーの発生から最先端技術までの専門的な技能・技術を幅広く学ぶ学科です。また、多くの国家資格にも挑戦します。

★総合情報科★

経済社会に関する知識や技術を学びます。2年次からは会計・情報のコース選択をし、ビジネス活動に対する理解を深め、就職から大学進学まで幅広い進路に対応できる学科です。

【取得可能な資格】

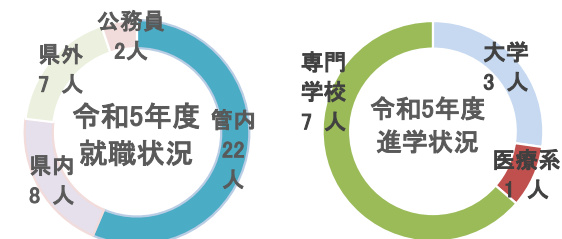
それぞれの学科の特徴を生かした国家資格や検定、認定資格を取得することができます。

【部活動】

硬式野球 陸上競技 バasketボール ソフトテニス
サッカー ラクビー バドミントン 弓道 空手道 なぎなた
吹奏楽 茶華道 写真 ワープロ 美術 工業クラブ

【進路状況】

地元や県内外の企業から数多くの求人があり、有利に就職することができます。



釜石商工高等学校 特色化・魅力化ビジョン

■商工で学べること

機械科: 作品制作および環境整備をととした実践活動

ボートやゴーカート、ミニバイク製作、アウトドア製品の製作、文化祭イベントブースの制作等

電気電子科: 電気回路や電子技術、風力発電、音響機器等の製作をととして電気電子を学ぶ

コンピュータ制御、ライトレースカーの製作

総合情報科: 地元業者や団体との協働活動による地域の課題発見と解決にむけての実践活動

商品開発「三陸ジェラートとのコラボレーション」 全国各地の商品販売「商工マーケット」

地域課題発見・解決「観音仲見世通りの再生」 「新しい観光プランの発案」等の実施

他科選択科目の受講も可能であり、自身の幅を広げることが可能



■連携先 ・地元企業 ・地域の方々 ・釜石市 ・大学等 ・自動車メーカー

■このような力を伸ばします

～グラデュエーション・ポリシー～

・自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。

(協調性・主体性)

・自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。

(自律・自主性、責任感)

・思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。

(思いやる心、コミュニケーション能力の育成)

・各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

■このような学びを行います

～カリキュラム・ポリシー～

・わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。

・課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。

・将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組む。

■このような生徒を待っています

～アドミッション・ポリシー～

・自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。

・本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。

・工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。

・地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■校訓 ■学校教育目標

「創造 挑戦 自律」

人格を尊重し陶冶することにより心身ともに健全な自己実現をめざし、社会の発展、地域の復興に寄与するとともに、社会や地域から期待され、心豊かでたくましい人材を育成する。



岩手県立 遠野高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-0525 岩手県遠野市六日町 3-17		
電話番号	0198-62-2823		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/ton-h/ (二次元コード)		https://ton-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R7)

普通科・3学級・120人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

300人(1年104人、2年83人、3年113人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グローバル・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- 校訓「修徳尚武」の下、以下の力を育成します。
- 1「確かな学力」「物事について根拠をもとに疑問を持ちながら思考し正しく認識する力」「必要な情報を選択し解決の方向性や方法を比較・選択し結論を決定していく力」及び「自分の言葉でわかりやすく表現する力」
 - 2「自己管理能力」を高めながら「身につけた知識や技能を活用する力」
 - 3「自己を肯定する力」「他者を理解し共感する力」及び「自他の生命や人権を尊重する力」
 - 4「世界を感動とともに捉えられる力」「自他に対して優しく思いやりを持って対応できる力」及び「他者と協働して活動する力」
 - 5グローバルな視点を持って、「主体的に未来を切り拓く力」
 - 6生涯を通じて健康な生活を送ることができる「健やかな心と体」

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- 校是「師弟一如」の精神に則り、以下の教育活動を行います。
- 1本校教育の三本柱として、以下の教育活動を行います。
 - (1)アクティブ・ラーニングの視点やICTの活用などにより授業改善を図り、「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力が身につく教育活動を行います。
 - (2)創立から120年を超える伝統と、これまで培ってきた地域との信頼関係を基盤に、地域や産官学と連携して、総合的な探究の時間である「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」を通じて、自己のあり方や生き方を考えながら、これからの社会に貢献するグローバルな視点を持ち地域の活性化に資する人材(グローバル人材)として必要な資質・能力を育成する教育活動を行います。
 - (3)海外派遣や学校外関係機関等との交流、海外の高校生を受け入れて交流を図るなどの対外交流事業に、様々な制度を活用して積極的参加を促すことで、異文化理解を深める教育活動を行います。
 - 2特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を行います。
 - 3体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を行います。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- 基礎的な学力を有し、以下のいずれかに該当する生徒を求めています。
- ・自分自身や仲間を大切にしながら、自らの個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
 - ・豊かな知性を求めるとともに、地域や社会の発展に貢献したいという志を持っている生徒。
 - ・部活動や生徒会活動などに積極的に取り組み充実した学校生活を送る意欲を持っている生徒。

■学校の特徴

【学習活動等】

ICTの活用やアクティブ・ラーニングの視点からの授業改善に取り組み、生徒の確かな学力の育成を目指しています。

「総合的な探究の時間」のなかで、市内外の団体の協力を得ながら、「探究活動」に取り組みます。自己のあり方や生き方を考えながら課題を発見し、解決に向けての道筋を探る中で、これからの社会で求められる能力を身につけていきます。

【特別活動等】

ア 生徒会活動
全国唯一の伝統行事「うさぎ狩り」、「鍋城祭」「体育祭」等を実施し、全生徒の交流を図っています。

イ 国際交流
さまざまな制度を活用し、韓国や台湾、アメリカなどへ多くの生徒が羽ばたいています。

ウ ボランティア、地域活動等
福祉施設ボランティア、清掃活動やお祭りへの参加を通し、地域貢献活動に取り組んでいます。

エ 運動部活動(全国・東北大会レベルの活動)
サッカー部：全国高校選手権出場 30回 平成17年度全国サッカー選手権準決勝進出 令和2年度全国高校選手権大会出場 令和3年度岩手県高等学校総合体育大会準優勝 令和4年度県新人大会準優勝、東北新人大会準優勝 令和5年度岩手県高等学校総合体育大会優勝、東北大会優勝、令和5年度全国高校選手権大会出場、令和5年度県新人大会優勝

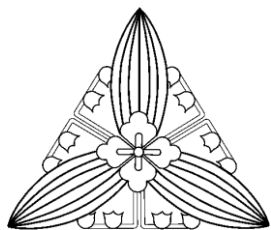
陸上競技部：令和元年度インターハイ男子 400m 出場、国体男子 400m 出場 令和3年度女子やり投げ高校総体 2位、東北大会 8位

弓道部：令和元年度東北総体少年女子団体優勝、遠の競技優勝 茨城国体少年女子近的競技 8位 令和元年度東北高校弓道選抜大会女子個人 5位 令和4年度岩手県選手権大会高校女子個人優勝

剣道部：令和2年度県新人大会女子団体 3位
オ 文化部活動(全国・東北大会レベルの活動)
邦楽部(箏曲)：全国高校総合文化祭出場 4回
吹奏楽部：平成19～25年度吹奏楽コンクール東北大会 7年連続出場

【進路実績】(令和5年度卒業生合格者数)

国公立大学(14人)・私立大学(40人)・短期大学(9人)・専門学校(38人)・就職(14人)・公務員(5人)



岩手県立遠野高等学校

特色化・魅力化 ビジョン



以下のような人材の育成を目標として教育実践を行う。

- 1 豊かな知性と人間愛をもつ人
- 2 高い徳性と美を求める心をもつ人
- 3 強い体力と自主・自律の精神をもつ

教育目標

校訓
修徳尚武

校訓「修徳尚武」の下、以下の力を育成します。

- 1 「確かな学力」「物事について根拠をもとに疑問を持ちながら思考し正しく認識する力」「必要な情報を選択し解決の方向性や方法を比較・選択し結論を決定していく力」及び「自分の言葉でわかりやすく表現する力」を育成します。
- 2 「自己管理能力」を高めながら「身につけた知識や技能を活用する力」を育成します。
- 3 「自己を肯定する力」「他者を理解し共感する力」及び「自他の生命や人権を尊重する力」を育成します。
- 4 「世界を感動とともに捉えられる力」「自他に対して優しく思いやりを持って対応できる力」及び「他者と協働して活動する力」を育成します。
- 5 グローバルな視点を持って、「主体的に未来を切り拓く力」を育成します。
- 6 生涯を通じて健康な生活を送ることができる「健やかな心と体」を育成します。

グラデュエーション・
ポリシー

遠野高校で
身に付く力



校是
師弟一如

校是「師弟一如」の精神に則り、以下の教育活動を行います。

- 1 本校教育の三本柱として、以下の教育活動を行います。
 - (1) アクティブ・ラーニングの視点やICTの活用などにより授業改善を図り、「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力が身につく教育活動を行います。
 - (2) 創立から120年を超える伝統と、これまで培ってきた地域との信頼関係を基盤に、地域や産官学と連携して、総合的な探究の時間である「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」を通じて、自己のあり方や生き方を考えながら、これからの社会に貢献するグローバルな視点を持ち地域の活性化に資する人材（グローバル人材）として必要な資質・能力を育成する教育活動を行います。
 - (3) 海外派遣や学校外関係機関等との交流、海外の高校生を受け入れて交流を図るなどの対外交流事業に、様々な制度を活用して積極的参加を促すことで、異文化理解を深める教育活動を行います。
- 2 特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を行います。
- 3 体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を行います。

カリキュラム・
ポリシー

遠野高校
での学び

基礎的な学力を有しており、以下のいずれかに該当する生徒を求めています。

- ・ 自分自身や仲間を大切にしながら、自らの個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- ・ 豊かな知性を求めるとともに、地域や社会の発展に貢献したいという志を持っている生徒。
- ・ 部活動や生徒会活動などに積極的に取り組み充実した学校生活を送る意欲を持っている生徒。

アドミッション・ポリシー

遠野高校の教育活動と、身に付く力



岩手県立 遠野緑峰高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩 21-14-1		
電話番号	0198-62-2827		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/ryo-h/ (二次元コード)	https://ryo-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

- 生産技術科・1学級・40人
- 情報処理科・1学級・40人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

113人(1年30人、2年41人、3年42人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆前に踏み出す力
- ◆考え抜く力
- ◆チームで働く力
- ◆基礎学力
- ◆将来を見通す力
- ◆お互いに認め合う力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆地域と連携した、体験的、経験的な学び
【生産技術科】
・地域資源を活用したプロジェクト学習・農家研修・ポップ和紙づくり・ポップ料理講習会・そば打ち体験学習
【情報処理科】
・地元商店と連携した商品開発プロジェクト・地元ショッピングセンターでの販売実習・生産技術科の生産した農作物のふるさと納税返礼品登録・アプリケーション開発
- ◆農商連携

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています～

- ◆礼儀正しく、明るく、心のこもった挨拶が出来る生徒
- ◆郷土・地域を愛し、地域社会に貢献しようとする生徒
- ◆目標に向かって、失敗を恐れず挑戦する生徒
- ◆農業・商業に係わる知識や実践力を身につけたい生徒

■学校の特徴

「自立・創造・躍進」を校訓に、建学の精神を表す「拓心」を校是として、遠野郷の自然と緑豊かな恵まれた教育環境の中で、生徒一人ひとりの特性や能力を引き出し、農業と商業、それぞれの専門性の深化を図り、地域産業界に貢献できる人材育成に努めています。

生徒は、それぞれの専門的な知識・技術の習得、各種資格取得に積極的に挑戦し、意欲的に学習活動に励んでいます。また、各学科では農業クラブ、商業クラブの一員として、意見発表会や課題研究・プロジェクト発表を通じて、地域との深いつながりを感じながら、様々な研究課題に取り組んでいます。

進路実現に向けても、地元企業等の絶大なるご協力を頂き、年次ごとにキャリア教育を充実させて、進学・就職ともに希望する進路目標を達成しています。



過去5年間の進路実績

年度	卒業生数	就職				進学				自営 その他 合計
		管内	県内	県外	合計	四大	短大	専門	合計	
R1	41	16	8	6	30	1	0	10	11	0
		39%	20%	15%	73%	2%	0%	24%	27%	0%
R2	48	19	14	2	35	1	3	9	13	0
		40%	29%	4%	73%	2%	6%	19%	27%	0%
R3	49	17	10	2	29	4	3	13	20	0
		35%	20%	4%	59%	8%	6%	27%	41%	0%
R4	51	19	5	4	28	3	1	16	20	3
		37%	10%	8%	55%	6%	2%	31%	39%	6%
R5	30	10	6	5	21	1	1	4	6	3
		33%	20%	17%	70%	3%	3%	13%	20%	10%

おもな進路先

就職 遠野市役所、SMC(株)、大野ゴム工業(株)

進学 福島大学、岩手県立大学、岩手県立大学宮古短期大学部



岩手県立遠野緑峰高等学校 特色化・魅力化ビジョン

校是 拓心
校訓 自立・創造・躍進

教育目標 未来を切り拓く感性と創造性豊かな人間を育てる
農業・商業を中心に幅広い産業に対応した実践力を育てる
郷土・地域社会に貢献する積極的な態度と実践力を育てる

このような学びを行います
(カリキュラム・ポリシー)

地域と連携した体験的、実践的な学び

「拓心」プロジェクト活動

(農業クラブ)
生産技術科

- ・地域資源を活用したプロジェクト学習
- ・農家研修
- ・郷土料理講習会
- ・そば打ち体験学習

農商連携

(商業クラブ)
情報処理科

- ・地元事業者と連携した商品開発プロジェクト
- ・地元ショッピングセンター等での販売実習
- ・生産技術科の生産した農産物の販売促進
- ・先進的ICT技術の体験や学習



- ・前に踏み出す力
- ・考え抜く力
- ・チームで働く力
- ・基礎学力、豊かな心、健やかな体
- ・将来を見通す力
- ・お互いに認め合う力



このような力を伸ばします
(グラデュエーション・ポリシー)

このような生徒を待っています
(アドミッション・ポリシー)

- ・礼儀正しく、明るく、心のこもった挨拶が出来る生徒
- ・郷土・地域を愛し、地域社会に貢献しようとする生徒
- ・目標に向かって、失敗を恐れず挑戦する生徒
- ・農業・商業に係わる知識や実践力を身につけたい生徒

連携先 (学びを深めるためのパートナー)

遠野市 市内保育園・小学校・中学校・高等学校 大学・専門学校 ふるさと商社 地元企業・商工会・農業関係団体 地元自治会 など



岩手県立 大槌高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-1131 岩手県上閉伊郡 大槌町大槌第15地割71番地1		
電話番号	0193-42-3025		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/oht-h/ (二次元コード)	https://oht-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R6)

☞ 地域探究科・2学級・80人

■全校生徒数(R6.5.1現在)

158人(1年53人、2年53人、3年52人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレートエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆意志がある(自立)
身のまわりや社会の課題をジブンゴトとして捉え、自己決定できる人材の育成
- ◆仲間とともにある(協働)
世代や地域、価値観の違いを踏まえて、協働することができる人材の育成
- ◆逆境から創り出す(創造)
困難な状況を乗り越え、新しい価値観を作ることができる人材の育成

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆三陸みらい探究(総探)、地域みらい学などの学校設定教科・科目の充実。
- ◆生徒の興味関心に応じた選択科目の設定。
- ◆研究会やボランティア活動などの社会教育での学びの単位化。
- ◆「日本版デュアルシステム」の導入をはじめとするキャリア教育の充実。
- ◆リメディアル科目を設定し、高校の学習の基礎となる学力の育成。
- ◆遠隔授業による科目の履修や通信制による単位習得などの検討。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
- ◆自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
- ◆将来、地域や社会に貢献するために日常の学習に前向きに取り組む生徒
- ◆部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒
- ◆大槌の自然環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒

■学校の特徴

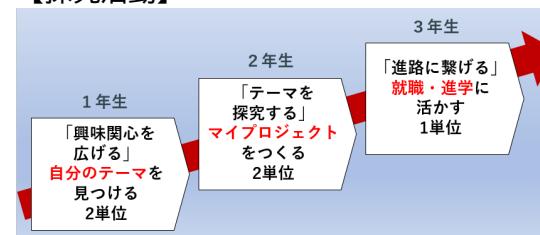
【大槌高校コンセプト】

大海を航る、大槌(ハンマー)を持とう!

予測不能な社会に漕ぎ出すにあたり、

「大槌(ハンマー)=強み」を持って、地域や社会に貢献できる人材になろうという意味が込められている

【探究活動】



【特徴的な取り組み】

- ・復興の歩みを語り継ぐ「復興研究会」
- ・東大大気海洋研で学ぶ「はま研究会」
- ・生徒自身で変えていく「校則検討委員会」
- ・校内にある「コラボスクール大槌臨学舎」
- ・全国から下宿生を募集する「はま留学」

【進路実績】

- ・国公立大学(3人)
- ・私立大学(9人)
- ・短期大学(3人)
- ・専門学校(13人)
- ・就職(27人)



【学校の歴史】

大正8年に開校し、創立106年目を迎え、「地域探究科」として新たな歴史を刻む

岩手県立大槌高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校 教育目標

予測の難しい未来社会を主体的に生きていくために、一人ひとりの強み
“大槌（ハンマー）”を育て、地域や社会に貢献できる人材の育成
魅力化コンセプト「大海を航る、大槌（ハンマー）を持つ」

スクール ポリシー

グラデュエーション・ポリシー [育てたい生徒像]

- ①意志がある（自律）
- ②仲間とともにある（協働）
- ③逆境から創り出す（創造）

カリキュラム・ポリシー [本校の教育活動]

地域と連携・協働した探究的な学びにより、一人ひとり個性を大切にしながら、強み（ハンマー）を見つけて育てる教育を展開

アドミッション・ポリシー [求める生徒像]

- ①互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
- ②自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
- ③将来、地域や社会に貢献するために日常の学習に前向きに取り組む生徒
- ④部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒
- ⑤大槌の自然環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒

特色ある教育課程

①「総合的な探究の時間（三陸みらい探究）」

- 1年生：興味関心を広げることを目的に課題解決を体験的に学ぶ。
2年生：自ら設定したテーマでプロジェクトを企画・実行しながら探究を進めるマイプロジェクト活動。
3年生：「進路に繋げる」をテーマに18年間で得た強みや知見を語るプレゼンテーション活動を通してこれまでの学びを総括。

②学校設定教科「地域みらい学」

- 「ひょっこり表現島（国語）」「まちづくり探究（地歴公民）」
「くらしmath（数学）」「おおつちラボ（理科）」
「Eパスポート（英語）」

③リメディアル科目「個別最適英語&数学」

中学校までの学習の積み残しをじっくりと学びなおすことができる。学びなおしを通して学びに向かう力や主体性を育てる。

④その他の探究（2つの特徴的な研究会）

復興研究会：定点観測や震災伝承、キッズステーションなどの活動を実施。
はま研究会：東大大気海洋研と連携しウミガメの不消化物調査やアワビの殻の捕食痕の研究、海洋ゴミの漂着物調査など様々な研究に協力。

魅力化協働パートナー

